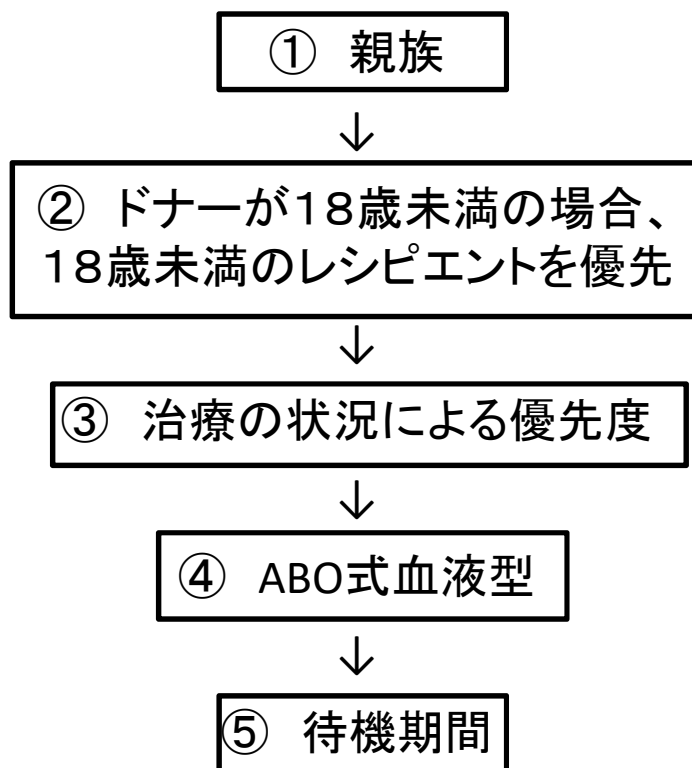


心肺同時移植希望者(レシピエント) 選択基準の変更について

心肺同時移植希望者選択基準について

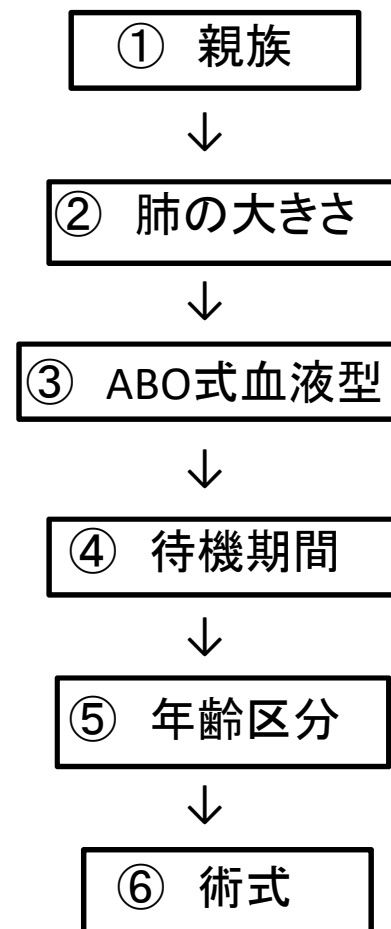
心肺同時移植希望者(レシピエント)は、心臓移植希望者、肺移植希望者の両方のリストに登録される。

心臓



(レシピエント18歳未満の定義は、登録時の年齢)

肺



心肺同時移植希望者選択基準における優先順位

心肺同時移植希望者(レシピエント)は、心臓移植希望者、肺移植希望者の両方のリストに登録される。
→各々のリストで選ばれた希望者が心肺同時移植希望者であった場合、心単独あるいは肺単独希望者より優先される。

1	親族
2	心臓レシピエント選択基準あるいは肺レシピエント選択基準で選ばれたレシピエントが心肺同時移植希望者である場合
3	<p>心臓・肺の各レシピエント選択基準で 選択された待機者が別人であり、ともに心肺同時移植の 待機者である場合、①→④の順に優先</p> <p>①ABO血液型（一致が適合より優先） ②心臓レシピエント選択基準における治療の状況による優先度 ③心臓レシピエント選択基準におけるStatus1が長い順 ④待機期間</p>

小児ドナーからの臓器提供時の 心臓・肺待機希望者リストにおける小児・成人の構成

(小児ドナー: 18歳未満の臓器提供者)

現行選択基準

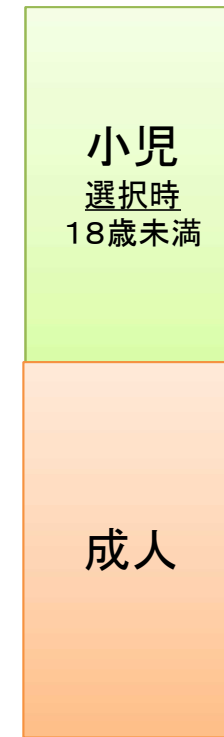
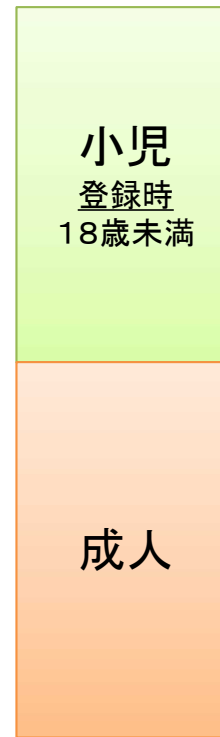
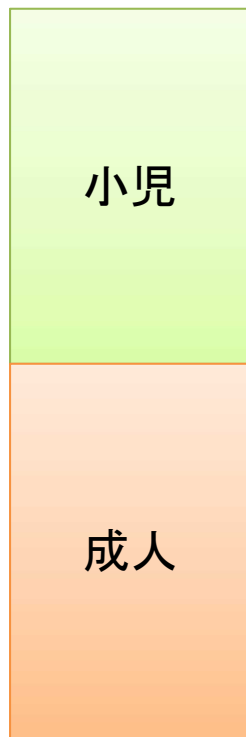
肺選択基準
小児優先導入時

心臓待機者リスト

肺待機者リスト

心臓待機者リスト

肺待機者リスト



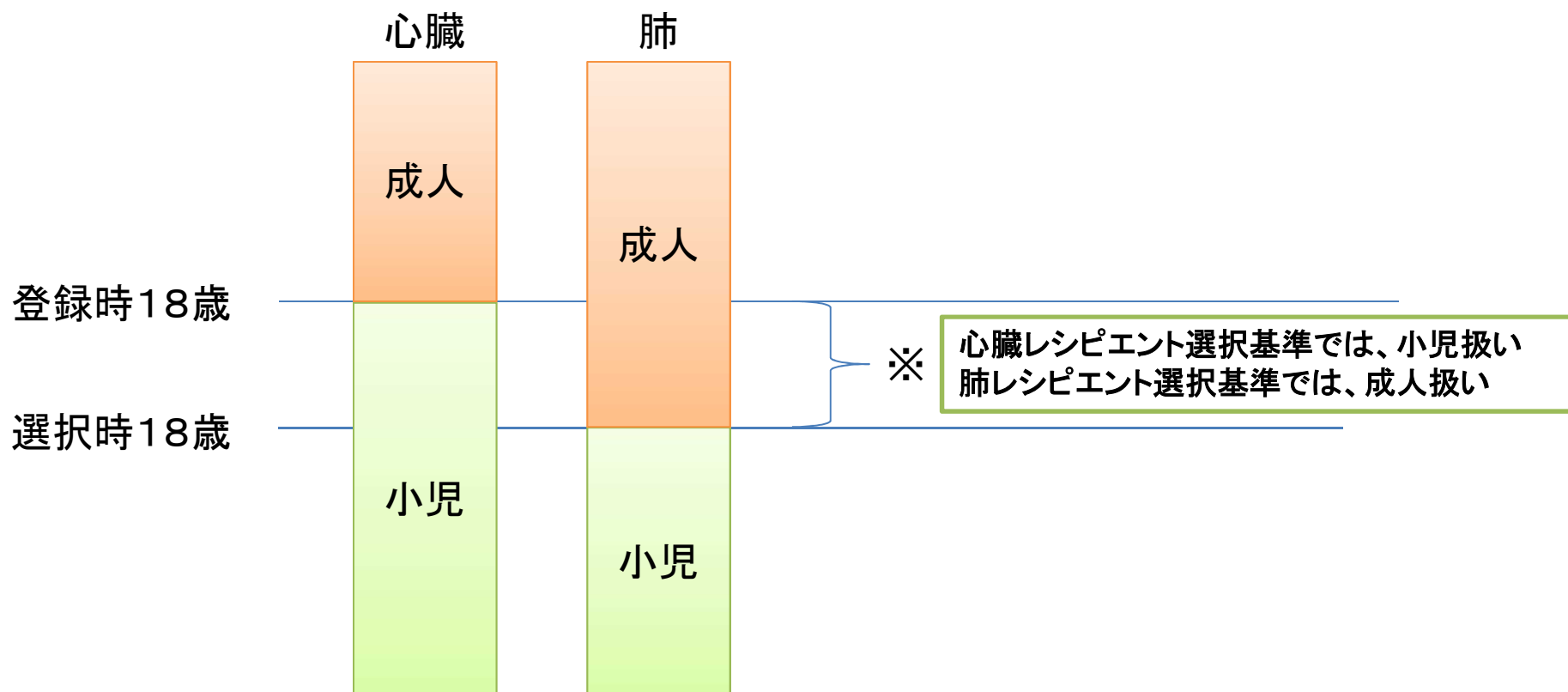
心臓、肺レシピエント選択基準における 小児の定義

心臓

- 登録時 18歳未満

肺

- 選択時 18歳未満



心肺同時移植希望者と心・肺単独希望者の組み合わせとあっせんについて

現行基準では、年齢区分に関わらず、心肺同時移植希望者が優先される。

心臓リスト	心臓リスト待機者へのあっせん	肺リスト待機者へのあっせん	肺リスト
小児心肺	※		小児心肺
	○	×	小児肺
	※ (A)		成人心肺
	○	×	成人肺
成人心肺	※ (A)		小児心肺
	○	(B) ×	小児肺
	※		成人心肺
	○	×	成人肺

心臓リスト	心臓リスト待機者へのあっせん	肺リスト待機者へのあっせん	肺リスト
小児心	×	○	小児心肺
	○	○	小児肺
	×	(B) ○	成人心肺
	○	○	成人肺
成人心	×	○	小児心肺
	○	○	小児肺
	×	○	成人心肺
	○	○	成人肺

※ 現行ルールでは①→④の順に優先
 ①ABO血液型（一致が適合より優先）
 ②心臓レシピエント選択基準における治療の状況による優先度
 ③心臓レシピエント選択基準におけるStatus1が長い順
 ④待機期間

小児ドナーからの臓器提供時、以下の項目をどのように扱うか？
 (A) 成人心肺と小児心肺のどちらを優先するか。
 (B) 成人心肺と小児心/小児肺のどちらを優先するか。



関係学会の意見

	(A)について	(B)について	小児年齢区分
心臓移植・心肺同時移植 関連学会協議会	小児心肺を優先	小児心/肺を優先	各選択基準の定義に従う
肺移植関連学会協議会	—	小児心/肺を優先	移植時(選択時) 18歳未満

心臓移植希望者数

<心臓>

2019.2.28現在

移植希望者数 728 名

【血液型】

A	271
B	180
O	217
AB	60
計	728

【性別】

男	516
女	212
計	728

【年代】

0-9歳	25
10-19歳	32
20-29歳	75
30-39歳	127
40-49歳	184
50-59歳	157
60-69歳	128
70歳-	0
計	728

15歳未満	35
-------	----

【原疾患】

拡張型心筋症	437
拡張相の肥大型心筋症	70
拘束型心筋症	16
虚血性心疾患	72
弁膜症	8
先天性心疾患	19
再移植	1
その他	105
計	728

【治療等の状況による優先度】

Status1	546
Status2	160
Status3	22
計	728

【待機期間】

1年未満	159
1年以上2年未満	163
2年以上3年未満	150
3年以上4年未満	115
4年以上5年未満	54
5年以上	87
計	728

肺移植希望者数

<肺>

2019.2.28現在

移植希望者数 349 名

【血液型】

A	149
B	71
O	99
AB	30
計	349

【性別】

男	156
女	193
計	349

【年代】

0-9歳	0
10-19歳	14
20-29歳	40
30-39歳	68
40-49歳	106
50-59歳	100
60-69歳	21
70歳-	0
計	349

15歳未満	4
-------	---

【原疾患】

肺高血圧症	85
特発性間質性肺炎(IIPs)	79
その他の間質性肺炎	48
肺気腫	20
造血幹細胞移植後肺障害	27
肺移植手術後合併症	0
肺移植後移植片慢性機能不全(CLAD)	5
その他の呼吸器疾患	71
上記に該当しないその他の疾患	14
計	349

【術式】

両側片肺	164
片肺	185
計	349

【待機期間】

1年未満	119
1年以上2年未満	81
2年以上3年未満	64
3年以上4年未満	22
4年以上5年未満	12
5年以上	51
計	349

心肺同時移植者数 3名 (小児1名(登録時18歳未満)、成人2名)

心肺同時移植累積登録者 年齢別転帰

(2019年2月末現在)

心肺同時移植累積登録者 登録時年齢区分による転帰 (2019年4月末現在)

	18歳未満	18歳以上	合 計
①希 望	1	2	3
②移植済 (脳死、心停止)	1	2	3
③取 消	0	0	0
④死 亡	1	2	3
⑤生体移植済	—	—	—
⑥海外渡航	2	0	2
⑦その他・不明	0	0	0
⑧登録者累計	5	6	11

	18歳未満	18歳以上	合 計
①／⑧	20.0%	33.3%	27.3%
②／⑧	20.0%	33.3%	27.3%
④／⑧	20.0%	33.3%	27.3%
⑥／⑧	40.0%	0.0%	18.2%
((②+④+⑥)／⑧)	60.0%	33.3%	45.5%

現在までの心肺同時移植レシピエントは、3名とも、肺移植希望者リストで選択された患者。

今回の作業班にて検討する項目

心肺同時移植希望者(レシピエント)選択基準
において、

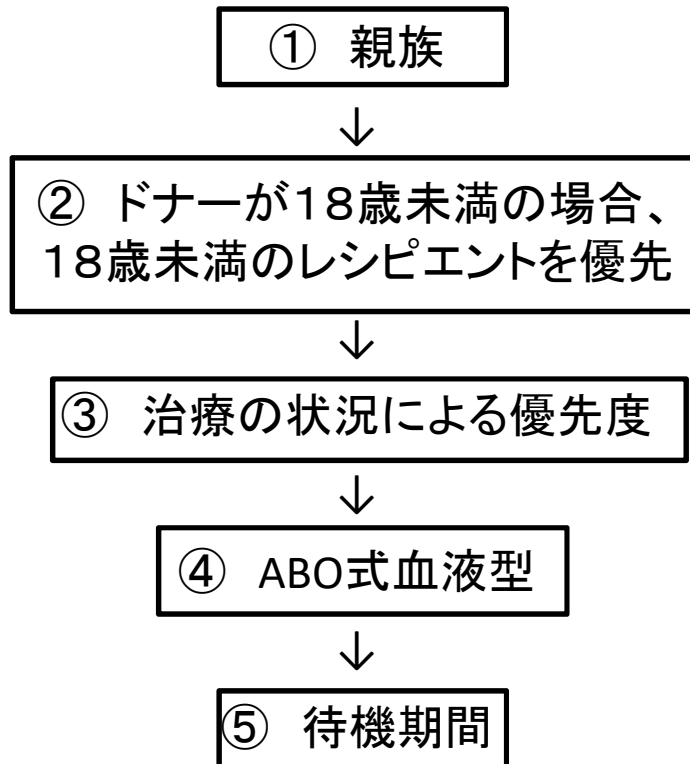
- 小児の定義(年齢区分)をどうするか？
- 小児ドナーから、心臓、両肺が提供された場合のあっせんにおいて、現行基準通り、選ばれた心肺同時移植希望者を優先するか？あるいは小児を優先するか？

心肺同時移植希望者(レシピエント) 選択基準の変更について

心肺同時移植希望者選択基準について

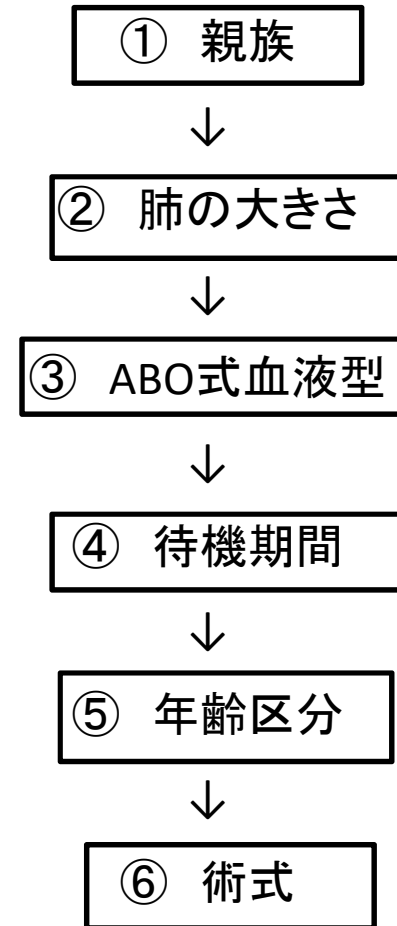
心肺同時移植希望者(レシピエント)は、心臓移植希望者、肺移植希望者の両方のリストに登録される。

心臓



(レシピエント18歳未満の定義は、登録時の年齢)

肺



心肺同時移植希望者選択基準における優先順位

心肺同時移植希望者(レシピエント)は、心臓移植希望者、肺移植希望者の両方のリストに登録される。
→各々のリストで選ばれた希望者が心肺同時移植希望者であった場合、心単独あるいは肺単独希望者より優先される。

1	親族
2	心臓レシピエント選択基準あるいは肺レシピエント選択基準で選ばれたレシピエントが心肺同時移植希望者である場合
3	<p>心臓・肺の各レシピエント選択基準で 選択された待機者が別人であり、ともに心肺同時移植の 待機者である場合、①→④の順に優先</p> <p>①ABO血液型（一致が適合より優先） ②心臓レシピエント選択基準における治療の状況による優先度 ③心臓レシピエント選択基準におけるStatus1が長い順 ④待機期間</p>

小児ドナーからの臓器提供時の 心臓・肺待機希望者リストにおける小児・成人の構成

(小児ドナー: 18歳未満の臓器提供者)

現行選択基準

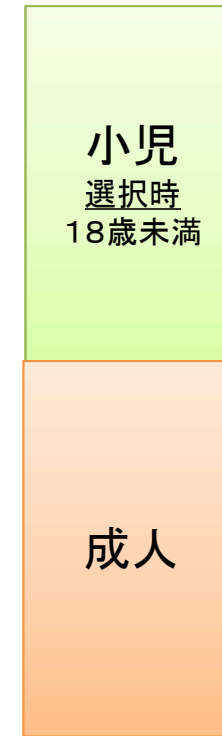
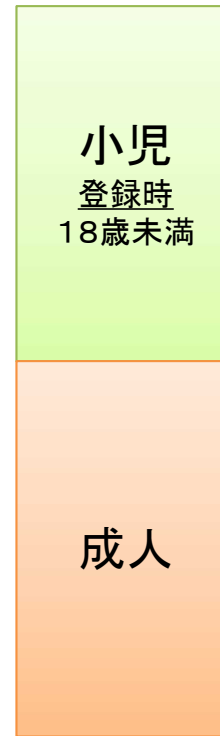
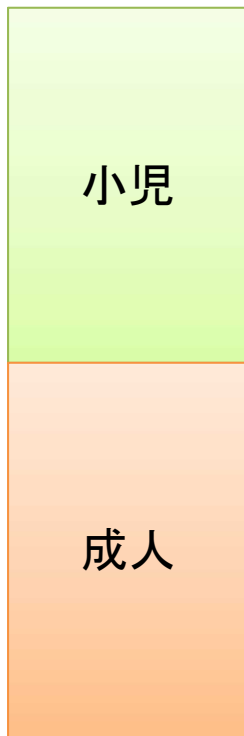
肺選択基準
小児優先導入時

心臓待機者リスト

肺待機者リスト

心臓待機者リスト

肺待機者リスト



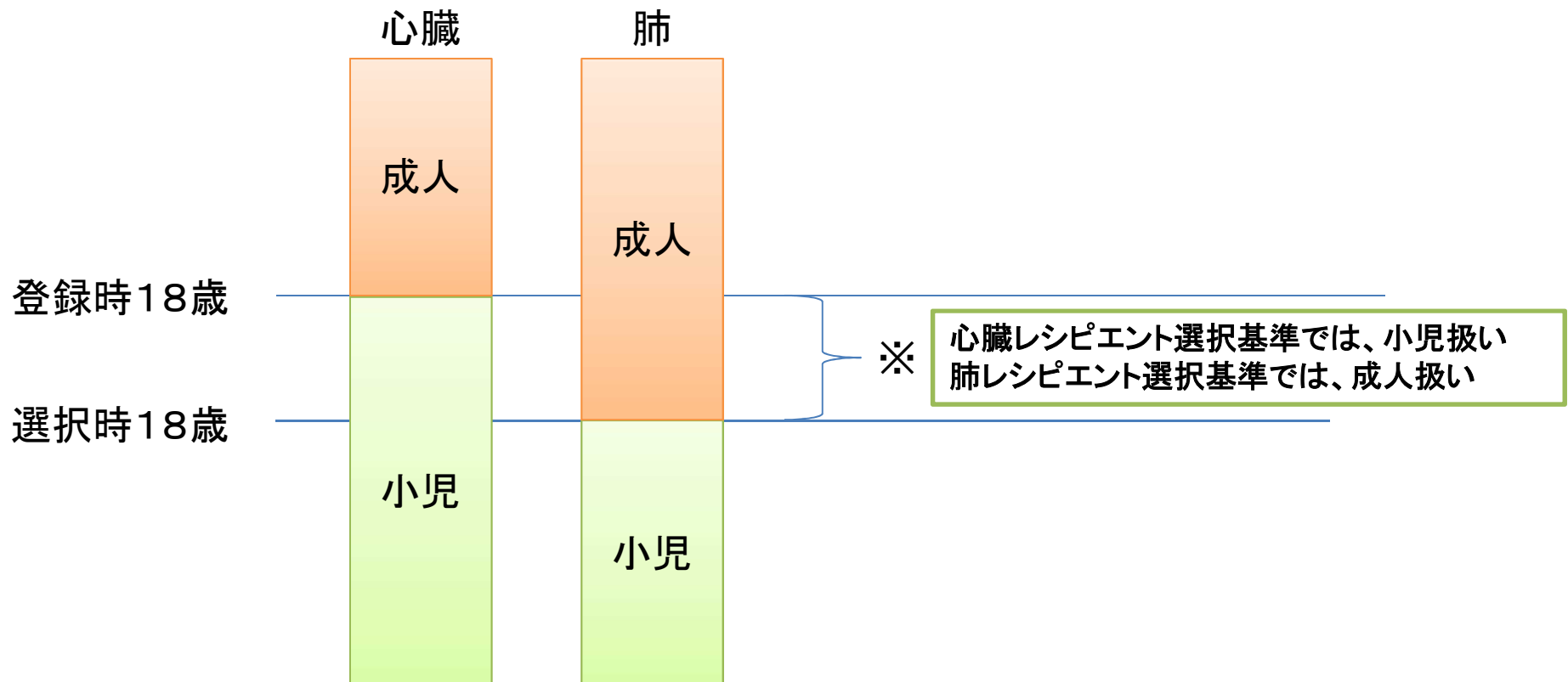
心臓、肺レシピエント選択基準における 小児の定義

心臓

- 登録時 18歳未満

肺

- 選択時 18歳未満



心肺同時移植希望者と心・肺単独希望者の組み合わせとあっせんについて

現行基準では、年齢区分に関わらず、心肺同時移植希望者が優先される。

心臓リスト	心臓リスト待機者へのあっせん	肺リスト待機者へのあっせん	肺リスト
小児心肺	※		小児心肺
	○	×	小児肺
	※ (A)		成人心肺
	○	×	成人肺
成人心肺	※ (A)		小児心肺
	○	(B) ×	小児肺
	※		成人心肺
	○	×	成人肺

心臓リスト	心臓リスト待機者へのあっせん	肺リスト待機者へのあっせん	肺リスト
小児心	×	○	小児心肺
	○	○	小児肺
	×	(B) ○	成人心肺
	○	○	成人肺
成人心	×	○	小児心肺
	○	○	小児肺
	×	○	成人心肺
	○	○	成人肺

※ 現行ルールでは①→④の順に優先
 ①ABO血液型（一致が適合より優先）
 ②心臓レシピエント選択基準における治療の状況による優先度
 ③心臓レシピエント選択基準におけるStatus1が長い順
 ④待機期間

小児ドナーからの臓器提供時、以下の項目をどのように扱うか？
 (A) 成人心肺と小児心肺のどちらを優先するか。
 (B) 成人心肺と小児心/小児肺のどちらを優先するか。



関係学会の意見

	(A)について	(B)について	小児年齢区分
心臓移植・心肺同時移植 関連学会協議会	小児心肺を優先	小児心/肺を優先	各選択基準の定義に従う
肺移植関連学会協議会	—	小児心/肺を優先	移植時(選択時) 18歳未満

心臓移植希望者数

<心臓>

2019.2.28現在

移植希望者数 728 名

【血液型】

A	271
B	180
O	217
AB	60
計	728

【性別】

男	516
女	212
計	728

【年代】

0-9歳	25
10-19歳	32
20-29歳	75
30-39歳	127
40-49歳	184
50-59歳	157
60-69歳	128
70歳-	0
計	728

15歳未満	35
-------	----

【原疾患】

拡張型心筋症	437
拡張相の肥大型心筋症	70
拘束型心筋症	16
虚血性心疾患	72
弁膜症	8
先天性心疾患	19
再移植	1
その他	105
計	728

【治療等の状況による優先度】

Status1	546
Status2	160
Status3	22
計	728

【待機期間】

1年未満	159
1年以上2年未満	163
2年以上3年未満	150
3年以上4年未満	115
4年以上5年未満	54
5年以上	87
計	728

肺移植希望者数

<肺>

2019.2.28現在

移植希望者数 349 名

【血液型】

A	149
B	71
O	99
AB	30
計	349

【性別】

男	156
女	193
計	349

【年代】

0-9歳	0
10-19歳	14
20-29歳	40
30-39歳	68
40-49歳	106
50-59歳	100
60-69歳	21
70歳-	0
計	349

15歳未満	4
-------	---

【原疾患】

肺高血圧症	85
特発性間質性肺炎(IIPs)	79
その他の間質性肺炎	48
肺気腫	20
造血幹細胞移植後肺障害	27
肺移植手術後合併症	0
肺移植後移植片慢性機能不全(CLAD)	5
その他の呼吸器疾患	71
上記に該当しないその他の疾患	14
計	349

【術式】

両側片肺	164
片肺	185
計	349

【待機期間】

1年未満	119
1年以上2年未満	81
2年以上3年未満	64
3年以上4年未満	22
4年以上5年未満	12
5年以上	51
計	349

心肺同時移植者数 3名 (小児1名(登録時18歳未満)、成人2名)

心肺同時移植累積登録者 年齢別転帰

(2019年2月末現在)

心肺同時移植累積登録者 登録時年齢区分による転帰 (2019年4月末現在)

	18歳未満	18歳以上	合 計
①希 望	1	2	3
②移植済 (脳死、心停止)	1	2	3
③取 消	0	0	0
④死 亡	1	2	3
⑤生体移植済	—	—	—
⑥海外渡航	2	0	2
⑦その他・不明	0	0	0
⑧登録者累計	5	6	11

	18歳未満	18歳以上	合 計
①／⑧	20.0%	33.3%	27.3%
②／⑧	20.0%	33.3%	27.3%
④／⑧	20.0%	33.3%	27.3%
⑥／⑧	40.0%	0.0%	18.2%
((②+④+⑥)／⑧)	60.0%	33.3%	45.5%

現在までの心肺同時移植レシピエントは、3名とも、肺移植希望者リストで選択された患者。

今回の作業班にて検討する項目

心肺同時移植希望者(レシピエント)選択基準
において、

- 小児の定義(年齢区分)をどうするか？
- 小児ドナーから、心臓、両肺が提供された場合のあっせんにおいて、現行基準通り、選ばれた心肺同時移植希望者を優先するか？あるいは小児を優先するか？